

／ 人権啓発資料 /

ふれあい

2021

当たり前を見直そう

約20年前、新聞の投書がきっかけで色名が変わりました。肌の色は千差万別。これが、新しい「当たり前」なのです。

あたりまえ？

パールオレンジ

うすだいたい

子ども用のクレヨン、絵の具セットには「はだいろ」はありません。子どもは混乱しています。でも、身近な大人はよく「はだいろ」と言います。



美浜町人権尊重啓発協議会



「当たり前」って何でしょうか？

《平和って当たり前??》

- 日本はここ数十年戦争がなく、世界の中でも平和な国です。
→ 戦争を経験していない若い人の多くは、平和が当たり前と考えるかもしれません。
- しかし世界各地では、現在も「パレスチナ問題」のような紛争が起きています。
→ それによって、一般市民にも大きな被害が及んでいます。
→ 平和は、決して当たり前ではないのです。



《災害がないのは当たり前??》

- 日本は地震や大雨、大雪といった自然災害が多い国ですが、自分は巻き込まれることはないと思い込んでいませんか？
→ 人は平穏な日常を送れているのが当たり前と思うような、「正常性バイアス」が働いています。
→ 「明日は我が身」ということで、一日一日を大切に過ごしていきたいでしょう。



《最先端って当たり前??》

- 時が経つと当たり前でなくなるものがあります。例えば、ポケベル→携帯電話（ガラケー）→スマートフォンと、通信機器は変わってきました。
→ 携帯電話を使い続ける友達に対して、「時代遅れ」と言う人がいました。



昔は、当たり前だったことが、今はそうではなくなったり、
また、人それぞれに異なったり…

「当たり前」って、何でしょうか？

今回は、「当たり前」について少し考えてみませんか？

感染者が非難されるのって当たり前？

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染症は私たちにとって身近な問題となりました。

感染症予防は大切。でももし感染したら？ 感染した人のことを思いやる行動はできていますか？

想像してみましよう

自分が感染者になってもしもこんなことが起きたら？

- 悪者みたいに扱われる
- 感染したことを理由に解雇される
- 名前や家が特定されてSNSに書き込まれる



悲しい 生活に困る

考えてみましょう

- その言動は差別や偏見につながっていないですか？
- 感染症や病気に「自分がかかったら」どう接してほしいですか？

気づこう、
変えよう、
そのひとこと。

STOP! コロナ差別

※法務省HPより引用

他の感染症についても考えてみましょう

新型コロナ
ウイルス感染症

HIV

ハンセン病

皆が過ごしやすい世の中をつくるために、想像することから始めませんか。



Citrus
Ribbon
PROJECT

現在作成中！
人権講座等で
配布していきます。



ただいま、おかえりって言い合えるまちに

みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。リボンの3つの輪は地域と家庭と職場（もしくは学校）です。リボンを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。

コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ。コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会を。「ただいま」「おかえり」って言い合える人の輪を。

ここ、美浜からも。

美浜町人権尊重啓発協議会はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

夫婦別姓と女性の権利

夫婦同姓制度について、国連の女子差別撤廃委員会が「女性は選択肢を持つべき」との立場から、2016年にその改正を求めています。「選択式夫婦別姓」の導入について、それを認めない民法の規定は「合憲」であるとの判断が示されています(2015年12月、2021年6月)。

諸外国をみても、夫婦別姓を認め

る国が多数である中、日本では夫婦が同姓であることが“当たり前”になっています。

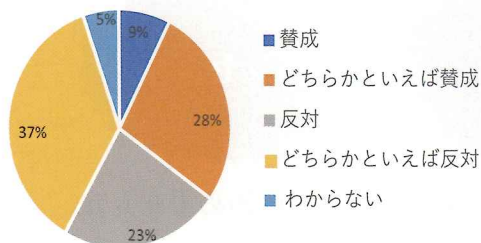
また日本は、女性の社会進出の達成基準として2020年までに「女性の管理職比率を約30%に」という目標を掲げながら達成されず、その目標は後に、「20年代のできるだけ早期に」と改められました。

婚姻をするうえで夫婦同姓・別姓の在り方に対する考え方や想いはそれぞれ異なります。しかし男性姓を名乗ることが大多数の我が国で、改姓によるプライバシーの侵害など不利益を被り、ストレスを感じる女性も少なくありません。

あなたはごどう思いますか？

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」？

内閣府の調査によると、その考えに賛成する人は35%、反対する人は60%でした。



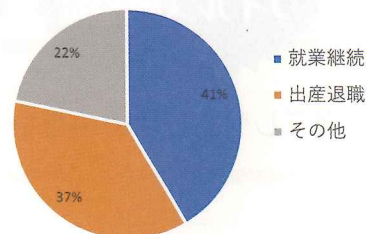
夫婦別姓のためにいわゆる事実婚を選択する男女や、様々な事情で父親もしくは母親のみで子どもを育てている世帯、また性的マイノリティの方同士の結婚など、家族の形も多様となっています。

「夫婦」「子育て」... みなさんの中にある当たり前は、もう当たり前ではないかもしれません。

理想と現実はどう違う？

「男性は社会で、女性は家庭で」という考え方に「反対」とする人が多いながらも、約半数の女性が出産を機に離職する傾向にあります。

第1子出産前後の妻の就業経歴



男性の育児休業取得率は...

民間企業で**2.65%** !

出産後に女性が社会で働ける仕組みが作られているとは言い難い現状にあります。

喪主男性優先悔しさ味わう

30年近く前、実父が事故で急死した。享年60歳。早すぎる突然の死を悲しむ間もない葬儀の段取り中に「本来なら喪主はお婿さんが務めるべきだがまだお若いので奥さん（私の母当時57歳）が、あいさつは喪主代行としてお婿さんが」と葬儀会社の方の説明。

2人姉妹の長女の私を飛ばし、結婚数年しかたっていない夫があいさつ？「今後お母様が亡くなられたらお婿さんが喪主ですから」という追い打ち説明に「私が女だからですか？」と確かめた時の悔しさ。

叔父たちもそれが当たり前という顔で、結局文案は私、代読は夫と自分を納得させた。月日は流れ世間の価値観も変化し、終活に入りつつある母の喪主はどうなるのだろう。

【2021.7.7 福井新聞より】

名簿は、男女別、男の子が先だったね。今は男女混合であいうえお順になってる。

今は「技術」「家庭」の授業を男女一緒にするんだよねー。

昔は男女で区別していたけど、今は一緒なんだね。

学校



体操服は、男の子は短パン、女の子はブルマだったよね。今では男女ともにハーフパンツで一緒だよ。

家庭用品のCMは、女性のイメージが強かった。家事はお母さんの仕事だったからかな…、今は男性がメインになっているものが多くなりました。

コマーシャル



家事は男女、大人子ども関係なく、みんなでした方がいいから、だれがメインになっていてもいいよね。今はそれが当たり前かな。

※国では、無意識な思い込みが男女どちらかに不利に働かないよう、メディアとも連携しながら幼少期から大人までを対象に広報啓発活動等に取り組んでいます。

学校へ行って学ぶのが当たり前？

中学校卒業後の進学先として、高等学校（都立・府立・県立・市立・私立）、国立高等専門学校、専修学校、通信コースと専門学校の合体型の学校など、様々な学校があります。そして、近年、学校での学び方（コース）も多様化してきています。例えば…。



【通学コース】

一般的な高校で、3年間通って、決まった時間に単位を取得し、高校卒業資格を得ることができます。

友達や先生と会って交流しながら、ともに高め合う高校生活を送ります。

【定時制コース】

学校に3年間から4年間通って、決まった時間に単位を取得し、高校卒業資格を得ることができます。

通学コースと似ていますが、始業時間が遅かったり制服などがなかったり、通学コースよりもゆったりとした中で高校生活が送れます。



【在宅通信コース】

オンデマンド授業と、年間10日程度の対面授業を受けることで高校卒業資格を得ることができます。

時間や場所にとらわれずに、自分のペースに合わせて学習を進めます。

【オンラインコース】

オンライン授業を受け、高校卒業資格を得ることができます。

自宅など好きな場所で、決まった時間にオンラインで先生や友達ともコミュニケーションを取りながら学習を進めます。



【専門学校+通信制コース】

専門の技能を本格的に学びながら放課後や休日に通信教育を受講し、専門の資格と高校卒業資格を得ることができます。

3年間で高校卒業の資格と専門的な技術を身に付けて、早く社会に出て活躍しようと考えている人に合った学習カリキュラムが用意されています。

友引の日に葬儀をしないのは当たり前？ 大安の日に結婚式をするのは当たり前？



カレンダーなどに記載されている六曜（ろくよう）で物事の良し悪しを決める習慣は、科学的思考や合理的判断が常識化している現代社会においても根強く存在しています。

友引の日に葬儀をすると、弔問に訪れた友と一緒にあの世へ連れて行ってしまいうように縁起が悪いから、友引の日に葬儀はしない、とか。

仏滅は仏が亡くなるくらい大凶の日だから予定は組まない、とか。

大安は万事に吉の雰囲気があるから、結婚式は大安にしよう、とか。

六曜とは、先勝・友引・先負・仏滅・大安・赤口の6種によって構成される暦注の1つです。

暦注とは、カレンダーなどの暦に記入される諸々の事項のこと。

六曜はこの暦注の1つで、天文ではなく占いの性格の暦注です。

下の図は2017年7月のカレンダーです。
機械的に六曜が割り振られていることが分かります。

日	月	火	水	木	金	土
						1 赤口
2	3	4	5	6	7	8
先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝
9	10	11	12	13	14	15
友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引
16	17	18	19	20	21	22
先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負
23	24	25	26	27	28	29
赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
30	31	おやっ？				
先勝	友引					

日	月	火	水	木	金	土
						1 赤口
2	3	4	5	6	7	8
先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝
9	10	11	12	13	14	15
友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引
16	17	18	19	20	21	22
先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負
23	24	25	26	27	28	29
赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
30	旧暦の月替り					
先勝						

7月22日までは前述の「先勝→友引→先負→仏滅→大安→赤口」の順序が守られてきているのに、7月23日がいきなり赤口に！なぜでしょう!?と思われるかもしれませんが理由は簡単。ちょうどここで旧暦の月が替わったためです。

7月22日が旧暦の閏5月の最終日で、7月23日が旧暦の6月1日になっています。旧暦6月1日は、赤口と決まっているため、六曜は赤口。

新暦と旧暦では1ヶ月の長さが異なるので、旧暦に基づいて割り振られる六曜は、新暦のカレンダーでは時折妙な動きをみせることになります。それがちょうどよいランダム性を生んで、占いっぽい要素をもたらしているわけではありますが…。

六曜はただ、機械的に割り振られているだけなのです！
……それでもあなたはまだ、
六曜を気にしてしまいますか？

* 現在は、このことを踏まえて、カレンダーに載せないところが増えてきたり、宗教家の方から、その無意味さについて指摘したりする動きも出てきています。

* 人権協が行った美浜町民の意識調査（2012）では、「友引」「大安」に関して約4～5割の方が「当然のことで、いつも気にしている」と答えています…。



**私たちの身の回りにある、当たり前と思い込んでいる
風習や習わし、言い伝え等について見直してみませんか？**



みんなの笑顔が
MIHAMA
かがやく美浜